

# 北区独自の暮らし応援臨時交付金 など実現へ

8/25、令和4年度補正予算案(第3号)が北区議会に内示されました。コロナ第7波、物価高騰と、区民の暮らしや営業の困難が増している中、北区の一般財源を約22億円投入して、国と東京都の交付金を活用する内容です。日本共産党北区議員団がこれまで予算組み替え動議や、議会論戦などで要請してきたものが多数実現。9/1の全員協議会でさらに説明を受けます。内容の一部をご紹介します。(本田正則)

## I 物価高騰対策(一部を除き地方創生臨時交付金を活用) 約14億円

### (1) エネルギーコスト上昇に伴う影響緩和策 約2億円

介護・障害福祉作業所、保育園、幼稚園などへ助成

電気、ガス、食費、ガソリン代等、影響を緩和するための補助をします

### (2) 北区独自の給付策 約6億円

#### ① 暮らし応援臨時給付金支給 3.9億円

これは嬉しい！

住民税の均等割のみ課税世帯(約3500世帯)や、本人非課税だが課税の方がいる世帯、扶養などの変化で国の10万円の給付金が対象外になった世帯(約5000世帯)に、一世帯5万円支給。対象世帯には区より通知。口座を確認して年内給付予定。

#### ② 児童手当制度改正臨時特別給付金支給

国の法改正により、児童手当の特別給付(月5000円)が、今年10月より対象外になる世帯があり子ども5000人です。一人あたり3万円を支給します。年明け1月頃を予定。

### (3) 中小事業者等への支援策 約6億円

- ① 中小企業金融対策 約0.42億円  
1ヶ月または、年間の売り上げ減の業者へ上限1000万円貸し付け。(信用保証料、利子を区負担)
- ② 公衆浴場施設・設備費等補助費 約0.12億円
- ③ 商店街支援(LEDの街路灯の電球交換など) 約0.043億円
- ④ 区内店舗キャッシュレス決済促進(還元率30%、12月実施) 約5.7億円

## II 新型コロナウイルス感染防止対策など 約29億円

### (1) PCR検査など 約3.9億円

① 高齢者施設などの定期的PCR検査、  
軽症の高齢者のPCR検査継続(歯科医師会館)継続

② 入院医療費の増額

③ 介護・障がい・医療などへの慰労金支給の人数増

### (2) コロナワクチン関係費 約23.5億円

子宮癌ワクチン及び高齢者インフルエンザワクチン無料に！

### (3) 予防接種費 約1.8億円

## III 子育て支援策

### 子ども医療費助成18歳まで無料(通院含め)に！

北区では他自治体に先がけて、高校生まで医療費無料(入院まで)が実施されています。日本共産党が継続して求め続けてきた「高校生までの医療費無料制度(通院も入院も)制度が、2023年4月から、東京都の制度として実施されることになりました。

都の制度では所得制限がありますが、23区ではその部分も区が負担し、全ての子どもを対象に無料で実施となります。

補正予算ではシステム改修費2200万円を計上

### ・受験生チャレンジ支援事業(増額) 700万円も

東京都が、対象を拡大。これまでより所得の多い人も対象に。高校、大学などの受験に向けて塾代や受験費用の一部を補助する制度が拡充されます。窓口は北社会福祉協議会。対象拡大を見込み、増額となりました。

### ●北区の軽症の高齢者の無料PCR検査実施期間延長

※軽症の方:北歯科医師会館駐車場(北区中十条2-11-4)

8/22~当面の間(土)日実施、(木)休み、10時~12時 13時~15時

- ★感染が疑われるため、公共交通機関は控え自家用車、自転車などで。
- ★駐車場や駐輪場はない。近隣のコインパーキングや公共駐輪場のご利用を
- ★要事前予約(受付:9:30~17:00 ☎080-7508-8752 か070-1814-2539)
- ★健康保険証か運転免許証、接種済証を忘れずに

※息苦しい、胸に痛みがある、顔色が悪い、唇が紫に変色している、高熱で動くことがつらいような方は医療機関へ。そうでない軽症の方が対象。



●ご相談はお気軽に  
090-9240-8066

日本共産党 北区議員 本田正則 区政レポート

NO. 305号2022.09.01

日本共産党北区議員団  
〒114-8508 北区王子本町1-15-22